

● 調査レポート

埼玉県内主要産業動向調査(産業天気図)

－2009年10～12月期－

調査対象企業：県内企業 982 社
 回答企業：251 社(回答率 25.6%)

調査方法：アンケート方式を中心
 業種別内訳：製造業 147 社 非製造業 104 社

概況

今回の産業天気図は、前回に比べ一部で持ち直しの動きが見られるが、全体では「雨」の業種が過半を占める本降りとなっている。

前回から今回にかけての天気模様の変化は、18 業種中「雨」が 14→11 に減り、「曇り一部雨」が 4→5 に増え、「曇り」が 0→2 へ増えている。

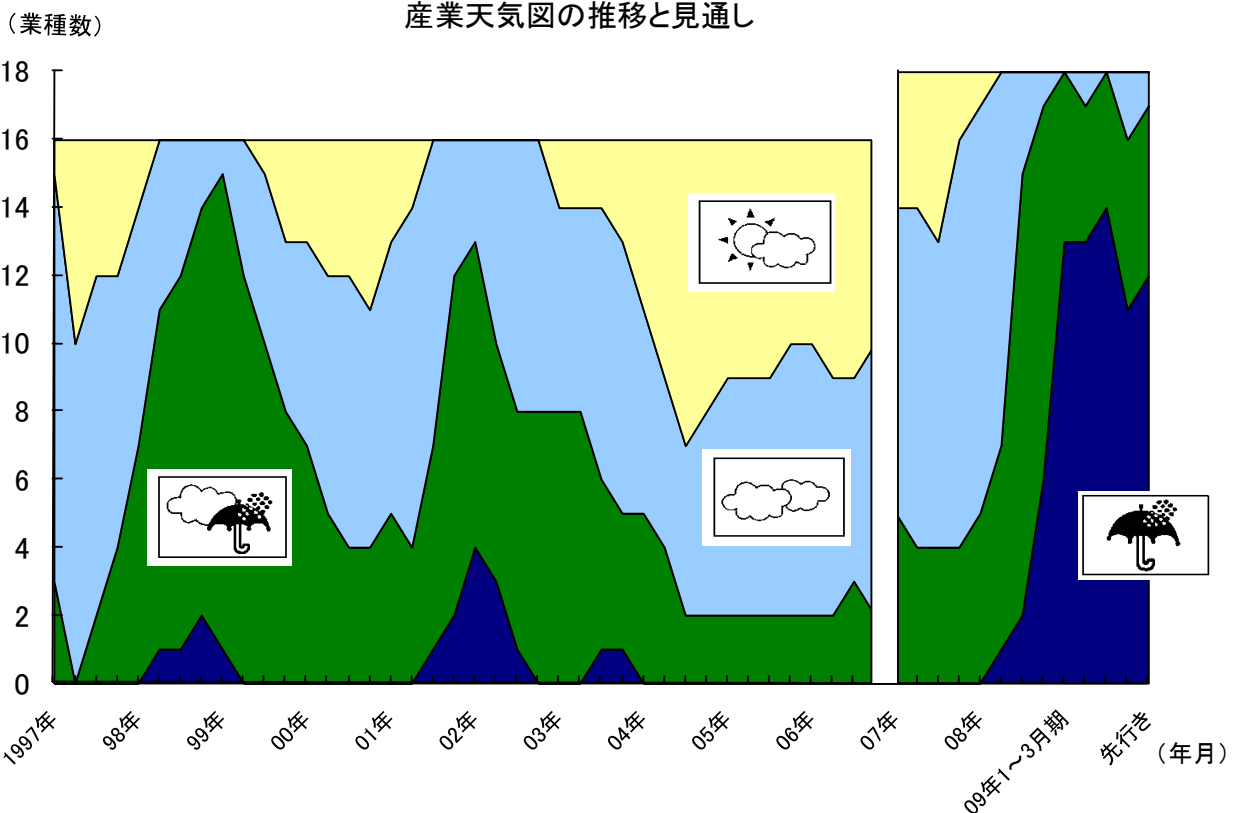
業種別にみると、製造業では、化学・石油製品・プラスチック・ゴム製品及び金属製品は「曇り一部雨」から「曇り」、パルプ・紙・紙加工品は「雨」から「曇り一部雨」へ各々持ち直した。

非製造業でも、不動産、その他非製造業は「雨」から「曇り一部雨」へ持ち直した。

今回から先行きにかけての天気模様は、16 業種は変わらないものの、2 業種が悪化し、厳しい状況が続くものと見られる。天気模様の変化は、18 業種中「雨」が 11→12、「曇り一部雨」が 5→5、「曇り」が 2→1 となり、引き続き本降り模様で推移する見通しである。

(注1)「現状」とは2009年10～12月期、「先行き」とは2010年1～3月期の見通しである。

(注2)2007年1～3月期調査より調査対象業種数は16→18となった。従って、産業天気図においては、2006年10～12月期と2007年1～3月期とで連続していない。



(注3)天気の評価は、2007年1～3月期調査より企業経営動向調査の業種別BSI、☀️ BSI≥50、☁️ 20≤BSI<50、☁️ -20<BSI<20、☔️ -50<BSI≤-20、☔️ BSI≤-50を基本とし5段階で表現している。